



はままえ たつき
濱前 樹 くん (成川)

平成26年11月9日生まれ
充賀さん & 真由さんの長男

こんにちは、タツキです。最近散歩するのが好きで、車や花の色を教えてください、小石を並べて見つめたりしているね。そんなときは、なかなか前に進んでくれないときもあるけれど、色んなことに興味を持って元気に育ってね♡…お母さんから



いのき あやと
居軒 綾人 くん (鞆殿)

平成26年11月14日生まれ
健也さん & 美紀子さんの長男

おさんぽが大好きで、最近は自転車に乗れるようになりもっと楽しそうなあやと。いろんなお話しをしてくれたり、おもしろいダンスを見せてくれたり。いつもみんなを笑顔にしてくれてありがとう。これからも元気に大きくなってね♡…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(平成27年1・2月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は11月30日(木)まで。

紀宝町での思い出

森 信司さん(井田)

私は新宮市で生まれ育ちました。今は妻と2人で紀宝町に住んでいます。ここ紀宝町は祖母が住んでいた町でもあり、私にとって特別な町です。

ふれるように浮かんできました。幼少期にはよく一人で新宮市から紀宝町の祖母の家までバスで遊びに行きました。左手にはバス賃を、右手にはおばあちゃんの大好きな「げんこつ飴」を握りしめて緑色のバスに乗り込み短い大冒険の始まりです。



PROFILE

もり しんじさん

現在、家をリフォーム中で一時的に実家暮らしをされている森さん。「実家は花屋を営んでいる両親自慢の庭と料理、それに愛猫『チャチャ』が癒しをくれます」と話していました。



実家の庭でくつろぐ愛猫チャチャ

両親からデイスニーランドと教えられた紀宝町にある立派な煙突群を眺めながら大橋を渡り時計台のあるお城のようなスパーをみえなくなるまで見つめて通り越すと、もう到着です。

他の誰かに先を越されないようにドキドキしながら停車ボタンを押すと、車内の全てのボタンが光ってワクワクします。到着間際に窓からバス停を覗くと、いつもおばあちゃんがやさしい笑顔で迎えてくれていました。

そのまま2人で歩いてお家に帰り、おばあちゃんへのお土産のげんこつ飴を自分が食べます。おじいちゃんのお手伝いをして一緒にお風呂に入り、夜はおじいちゃんとおばあちゃんの間で挟まって寝ました。

子どもながらのいたずらで寝ているおじいちゃんをくすぐると、とてもうれしそうに笑い転

げてくれたやさしい顔を今でもはつきりと覚えています。今は祖母も天国にいます。その祖母の家もすでに取り壊されてしばらくたちました。先日、足を運んだときは、駐車場として平地となりました。

それでも何か大事なものはそのまま残っているようで、少しも悲しくありません。こんな紀宝町の温かい思い出が私にとって宝物です。「宝」という文字が付くこの町は私にとってとても温かく大切に感じます。これからも家族や友人、知人と一緒に楽しく素敵に過ごしていける紀宝町でありますように。

12月号は井田の大江勝治さんです。森さんからは、「今度、妻とゆっくり遊びに行きます。リフォームが終わったら家族でうちにも遊びに来てください。」

日本語を学んでみんなと仲良くなりたい！

ベーカリー・タイラーさん(23歳)

◆お仕事は？

今年の9月からALTとして紀宝町の小学校、中学校、幼稚園で英語を教えています。また、日本語の勉強中なのですが、よろしくお願ひします！

◆趣味は？

スキーやスキューバダイビングが好きなので、日本でもやりたいです。料理やお菓子作りも好きでクッキーやマフィンを作ったりしています。

◆好きな日本食は？

丼物や手巻き寿司が好きです。納豆以外なら何でもおいしいです(笑)

◆理想のタイプは？

話題が豊富で、冗談がうまくて楽しく会話できる人です。

◆今の目標は？

政治学を学んだので、将来は日米間などの国際関係に関わる仕事に就きたいです。

◆町こひびく

紀宝町は自然が豊かで、山が近くにあるところが故郷のコロラド州と似ていて懐かしい感じがします。

また、会話がうまくできないこともありますが、日本語をもっと勉強して、みなさんともっと仲良くなっていきたいです。

